



# かめやま教育通信

第28回



## 子どもが安心して過ごせる環境づくり ～みんなで考える子どもの安全への取り組み～

全国各地で子どもが巻き込まれる事件が多発しています。子どもが健やかに育つには、いつも安心して過ごせる環境にあることが大切です。

そのために、私たちはどのような取り組みを行っていけばよいのでしょうか？

### こんなときに子どもは不安を感じます

- 例えば…
- ひとりで外にいる
  - ゴミなどが放置されている場所がある
  - 空き家や草むらが周りにある
  - 周りの大人が自分に関心がない
  - 見慣れない車が止まっている



子どもは普段の生活の中でさまざまな不安を感じています。しかし、その不安を取り除こうとしても、個人では対処の方法が分からないこともあります。そのため、地域・保護者・学校や園・行政が一体となって安心できる環境づくりに取り組んでいくことが重要です。

### 子どもが安心して過ごせる環境づくりのために

#### 青少年総合支援センターの取り組み

従来の青少年の非行防止だけでなく、次のような取り組みを行っています。

- ① 子どもの行動時間に合わせた市域全体での「青パト」巡回
- ② 不審者情報などに応じた「青パト」重点パトロール
- ③ 地域の防犯関係の皆さんとの連携体制の確立
- ④ 幼稚園・保育所などにおける防犯学習の支援
- ⑤ 子どもたちへの声掛けや安全指導
- ⑥ 小学校新入生への防犯ブザー配布



▲青パトの巡回



▲防犯学習の支援

#### 地域の取り組み

「地域の子どもは地域で守る」の考え方により、地域の皆さんによって次のような取り組みが行われています。

- ① 「愛の運動」による登下校の見守り
- ② 各地区選出の補導委員による地域巡回・環境美化活動
- ③ 「子どもSOSの家」のご協力
- ④ 地域自主防犯活動における「青パト」巡回
- ⑤ 青少年育成市民会議における街頭啓発・合同パトロール など

子どもが安心して過ごせる環境づくりに向けて、みんなで知恵を出し合って取り組んでいきましょう。



問合せ先 教育委員会生涯学習課社会教育グループ (☎84-5057)